

# しんば「見津でと歩む会」NEWS

Shimba Kazuya to Ayumukai NEWS

平成21年1月発行  
Vol.14  
15,000部発行



平成二十一（二〇〇九）年の新春にあたり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。また、日頃から「歩む会」の皆様には、温かいご理解とご支援を賜わり、心より感謝を申し上げます。

## 勇気を持つて「飛躍の年」に

ご承知のように、国会では、昨年の夏の参議院選挙で与野党の逆転が実現して以来、昨年を通じて、これまでには無かつた様々な動きがありました。道路特定財源やガソリン税の暫定税率を巡る議論では、国民運動的な関心を呼び、税金を「払う側の納税者」と「集める側の役所」の意識の乖離（かいり）と矛盾が明らかになりました。また、官僚の天下りに象徴される様々な税金の無駄遣いや、「消えた年金」に加えて「消された年金」、そして医療費抑制ありきの後期高齢者医療制度等の実体も明らかになりました。これらに対し、有効な対策を打ち出せなかつた福田総理は、任期わずか一年で辞任する事態となりました。その後誕生した麻生内閣は、世界的な金融不安を受けて、「政局より政策」を理由に選挙を先送りにしましたが、結局、十分な



こうした状況を国会の現場で体感し、改めて痛感するのは、官僚主導ではなく、国民の代表たる国會議員が、政治主導で国家の危機を乗り越えるダイナミズムを持つことの重要性です。それには、やはり、主権者たる国民の意思を問う総選挙を「一日も早く、正々堂々と行なうこと」。政権交代が可能な成熟した政治文化をわが国にも確立するため、弛まぬ努力を続けること。そして、そのために市民一人ひとりが「変革への勇気」を持つことが大切だと信じます。

米国では、四十七歳のオバマ氏が、この一月に正式に大統領に就任します。米国の有権者は、一七七六年の建国以来、一百三十年以上に渡り実現することが無かつたアフリカ系アメリカ人大統領を誕生させるという「勇気」を持ちました。國家の危機に、人種や偏見という壁を越えて、一人ひとりの「勇気」ある行動が、米国に歴史的な「チエンジ」をもたらしたのです。

私たち日本人も、今こそ「勇気」を持つて、

国家再建への大改革を実現すべきです。国の飛躍のために、今年こそ改革を実現・実行する「勇気」を私自身が持ち続けることをお誓いし、ご挨拶といたします。引き続きのご指導をよろしくお願い申し上げます。

結びに、皆様方のますますのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

平成二十二年 新春

参議院議員

榛葉賀津也

経済対策も早急に打ち出せないまま、年を越す事態となってしまいました。

民主党参議院議員会長  
こし いし  
東 あずま

興石



ごあいさつ

「榛葉さんは、なんとさわやかで礼儀止しく、やさしい青年だろう」というのが私の第一印象でした。

あれから七年半、榛葉議員には「ねじれ国会」などと言われる参議院の一番大事でやつらいで、難しい議会運営、国会活動のすべてを取り仕切る議院運営委員会の理事という重責をお願いしています。

迷走する麻生政権のもとで、いま、政治に、政治家に求められているもの、それは、「信頼とき超えての信頼を得て、人と人とのきずなを大事にする榛葉賀津也議員は、政権交代に挑戦する自らの信念と謙虚さを忘れない人柄は、党派を超えての信頼を得て、人と人とのきずなを大事に私たち民主党の誇りです。これからも活躍に大きな期待をよせてています。





世界のSHIMBA  
日本の榛葉  
静岡のしんば

## 活動報告

国会事務所発

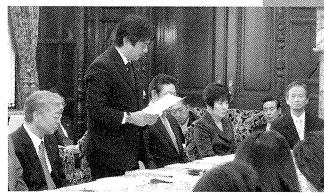
# しんば賀津也の東奔西走

福田総理の突然の辞任や、世界的な金融不安、「あるある」と言っていた衆議院解散が先延ばしされるなど、混乱が続いた2008年後半でした。第170回臨時国会における榛葉議員の主な活動を紹介します。

## 議院運営委員会

SHIMBA KAZUYA TO AYUMUKAI

十月二十四日、会計検査院検査官、中央更生保護審査会委員、中央労働委員会公益委員等の任命同意に関するに先立ち、採決が行われるのに先立ち、会派を代表して意見表明。眞の独立性や公正な審査のために、「天下り」や「わたり」をやめ、広く人材を登用するよう主張しました。十月二十日には、国家公務員の再就職斡旋をめぐる不正行為を監視する再就職等監視委員会委員長及び委員、NHK経営委員会委員等の任命同意に関する発言。「天下り」に対する厳しい批判を受け止め、「天下りバンク」を含む制度設計そのものを見直すべきである」と等の意見を述べました。



会派を代表して人事のあり方を問う(11月20日)

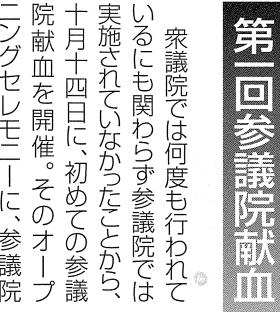
## 現地視察



「かいれい」の前に担当者の皆様と(9月17日)

エネルギー問題を専門分野のひとつとして取り組む榛葉議員は、九月十七日、発電用タービン等を製造する日立事業所(茨城)や、発電所の安全性を確認するために、海底の断層等を調査する深海調査研究船「かいれい」(横浜)を視察。専門家の皆様から技術面を中心に説明を受けました。

衆議院では何度も行われているにも関わらず参議院では実施されていなかったことが、十月十四日に、初めての参議院献血を開催。そのオープニングセレモニーに、参議院議長や議運委員長らと共に参加しました。



第1回 参議院 献血  
江田議長らと共に国会前にて(10月14日)

## 国会見学

年間を通じ、小中学生を始めとする多くの方が国会見学に来られます。榛葉議員も時間が許す限り、見学に同行し、様々なスピーチを披露しながら、国会の仕組みを分かりやすく説明するよう心掛けています。十一月六日には、連合静岡と友好交流提携している中国・浙江省总工会からの訪日団(十名をお迎えし、本会議場や、予算委員会等が開催される第一委員会室、議院運営委員会が開催される議長応接室等をご案内しました。



訪日団の皆様に第一委員会室をご案内(11月6日)

## 要請・陳情



三ツ谷金秋・中遠地区商工会連絡協議会会長(右)、鈴木正太郎・小笠地区商工会連絡協議会会長(中)より、静岡県商工会連合会の要望書を受け取る(11月27日)

地元静岡を中心に、様々な方が国会事務所まで要請や陳情に来られます。二つでも多く問題解決のお手伝いができるよう、榛葉議員は、可能な限り皆様に直接お会いすることに努めています。

姿を垣間見た気がした。

政治の世界では、マイナスはすぐに報道されるが、プラスは殆どニュースにならない。昨今は麻生総理へのバッシングが続き、内閣支持率にも影響している。確かに、我々民主党には悪い流れではない。しかし、「漢字を読み間違えた」「ホテルのバーで酒を飲んでいる」等の指摘は、政権交代を実現するための、勝負の“直球”では決してない。

麻生内閣が打ち出す年金や医療、「定額給付金」等の政策の誤りや、税金のムダ遣いこそ、妥協を許さず、堂々と論戦を挑み、厳しく正していくべきである。しかし、枝葉末節でマスコミの“ウケ”を狙っただけの攻撃は、単なる揚げ足取りに過ぎず、指摘する側の“品位”が有権者から疑われるだけである。

政策については激しく競いながらも、相手を敬い、自らを厳しく律する。「民主党に政権を任せて大丈夫なのか」その資質を国民から問われているのは、他でもない、我々自身なのである。

\* EPA=Economic Partnership Agreement、経済連携協定

## 賀津也の部屋

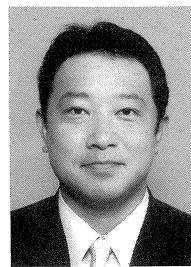
「榛葉先生、さっきのEPAの質問、よく練ってあったなあ…」「大臣におほめ頂き光栄です…」一昨年の臨時国会での一コマ。場所は外交防衛委員会が開催されていた参議院分館・第34委員会室の隣のトイレ。用を足していた私の横に来た麻生外務大臣(当時)が話しかけてきた。思わず「連れ shipment」に、会話がはずんだ?!

ふたりとも“任務”を無事終了し、手を洗いに洗面台の前に立った。次の瞬間、麻生大臣が何気なく取った行動に、私は新鮮な感動を感じた。何と、麻生大臣は、自分が手を拭いたペーパータオルの残りで、飛び散った水滴のついた洗面台をきれいに拭き始めたのだ。それがどうしたと言われるかも知れないが、なかなか出来ることではない。大臣の自然な仕草に、洗練された紳士の

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様には日頃より、しんば賀津也と歩む会の活動に対し、ご支援ご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

解散総選挙がいつになるのか?はっきりしない状況が長らく続いている。そのような中ですが、賀津也君は、民主党静岡県連選挙対策本部長として、政権交代を果たすため県内各地へ奔走しています。我々しんば賀津也と歩む会は、参議院選挙での恩返しが少しでも出来るよう、賀津也君の活動を支えながらも、衆院選立候補予定者への全力支援をすべきと思っています。皆様のご理解となお一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

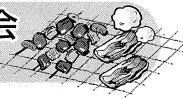
しんば賀津也と歩む会会長 松下 知生



### 『しんば賀津也と歩む会』

## 活動 報 告

7/24 (日) 歩む会&小山のぶひろ後援会  
合同バーベキュー大会



### 【あらさわふる里公園】

猛暑の中、御前崎市下朝比奈の緑いっぱいの中に総勢120名大集合のバーベキュー大会。

三ツ谷県議と後援会の皆様にもご参加いただき、和気あいあいのなかにも後援会同士の熱い語り合いも…。みんなで汗を流しながら美味しいお肉とドリンク、笑顔いっぱいの大変楽しい時間を榛葉議員、小山さんと過ごしました。



9/7 (日)

歩む会天竜支部バーベキュー大会



### 【浜松市天竜区山東の河原】

歩む会天竜支部でもバーベキュー大会を開催しました。7区総支部長の斎木武志さんも参加し、清らかな水が流れる大自然と愉快な仲間たちに囲まれ、笑いの絶えない楽しいひとときを過ごしました。

12/14 (日) しんば賀津也と歩む会主催第4回グラウンドゴルフ大会



### 【小笠グラウンドゴルフ場】

今年で4回目を迎えた大会。小雨の中216名と多くの皆様にご参加いただき、元気ハツラツプレー。休憩時間の甘酒も恒例となりました。また、大会実行委員長の赤堀次秋さんをはじめ、大会設営にあたり多くの皆様にご協力いただきました。



## 榛葉議員を応援しています!

「先輩、3人でも4人でも行きますよ!」と電話で話したのがきっかけで、森町の田舎に本当に来てくれた野球部後輩の国會議員。

飲み連れ一同、彼に酔いしれ、たちまち賀津也ファンに。彼の活躍に一層結束が強まっていく私たち仲間。身近な同世代議員を支援するにつれ、1人1人の意識の変化を感じるようになりました。偉大なる後輩に感謝するとともに、更なる活躍を期待します。



森町 早馬 保男

榛葉議員には3年前から、様々なことを学ばせて頂いています。ジャケットの脱ぎ方、食事中、車の乗車時等の礼儀作法から、嫁への謝罪の仕方などの人生訓?まで、本当に勉強になります。センセイセンセイと呼ばれる中で謙虚な気持ちを忘れない姿勢は、心から信頼できます。先日の集会でも、体調を崩した方に、一番早く気付き駆け寄ったのは、榛葉議員でした。

そんな榛葉議員と一緒に、世界をよい方向に変えていけるよう、自ら動き、応援していきます!

浜松市 鈴木 陽介

### 榛葉賀津也 プロフィール

1967年4月25日 静岡県小笠郡菊川町  
(現菊川市)生まれ

1986年 静岡県立掛川西高等学校卒業

1991年 米国オハイオ州オタバイン大学  
政治学部及び国際問題研究学部  
卒業  
イスラエル国立エルサレム・ヘブライ  
大学大学院国際政治学部留学

1994年 菊川町議会議員当選  
(26歳・1期)

2001年 静岡県選挙区より第19回参議院  
議員選挙 初当選(34歳)

2007年 第21回参議院議員選挙  
2期目当選(40歳)

現在：参議院・議院運営委員会理事、  
同総務委員会委員、民主党  
静岡県総支部連合会会长代行、  
同選対本部長等

# 全員で政権交代実現! 次期衆議院総選挙 予定候補

**国民の生活が第一。**



まきの 聖修



津川 しょうご



小山 のぶひろ



田村 けんじ



細野 豪志



わたなべ 周



齐木 武志



齐藤 進

2009年 前半 活動計画 ★皆さんふるってご参加ください★

## しんば賀津也 国政報告会

入場無料

■日時 平成21年 2月1日(日)

午後2:00~(午後1:20受付開始・午後3:30終了予定)

■会場 菊川文化会館 アエル 大ホール

■講師 民主党副代表 衆議院議員 前原 誠司 先生

当日は手話通訳があります。

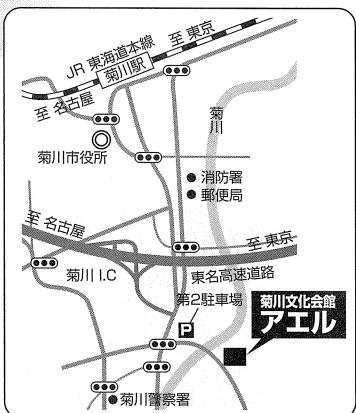
どなたでも参加できますので、お誘い合わせの上ご来場ください。

駐車場に限りがございますので、乗り合わせ等のご協力をお願いします。

尚、同日午前11:00より歩む会役員による第8回総会を開催させて頂きます。



### ■会場のご案内



## 「2009政治セミナー」開催決定!

日時 平成21年 4月8日(水)

午後6:30~(午後6:00受付開始・午後8:00終了予定)

会場 掛川グランドホテル

【3階 ローズルーム】

TEL.0537-23-3333

静岡県掛川市亀の甲1-3-1

会費 10,000円

講師 参議院議員 西岡 武夫 先生

(参議院議院運営委員会委員長、元文部大臣)



\*軽食をご用意しておりますが、このセミナーは講師をお迎えしての講演会ですので、酒類等は用意してございません。

\*この会は政治資金規正法第8条2に規定する政治資金パーティーです。

## 早春の東京へ!恒例のらん展ツアー 国会見学&世界らん展日本大賞2009

■出発日

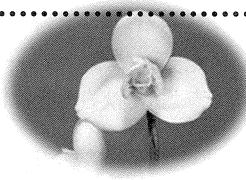
平成21年2月19日(木)

■会費

10,000円  
(交通費、昼食、らん展入場券を含みます)

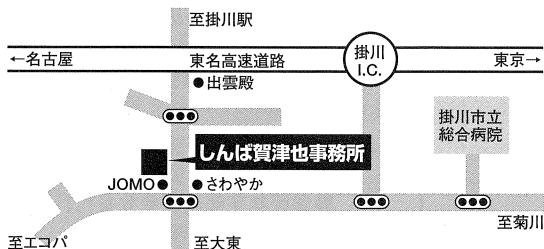
■定員

40名  
(定員になり次第、締め切らせて頂きます)



◆お楽しみ観光+おみやげ付 乞うご期待!

「しんば賀津也と歩む会」会員募集中! 私たちと一緒に榛葉賀津也の政治活動を支えて頂ける方を募集しています。年会費は2,000円です。詳しくは事務所までお気軽にお問い合わせください。



## かづや しんば賀津也と歩む会

〒436-0022 静岡県掛川市上張862-1 FGKビル TEL 0537-62-3355 FAX 0537-62-3356

E-mail:go@k-shimba.com

<http://www.k-shimba.com>

発行責任者:会長 松下知生

しんば賀津也と歩む会NEWSのお問合せは、榛葉事務所・事務局 和田まで